

- 1日 ○自販連、1月の国内新車販売台数を発表  
国内新車販売台数(含む軽)は、38万4,442台で前年比+6.8%と4か月連続の増加
- 米供給管理協会、1月のISM景況指数(製造業)を発表  
総合指数は58.7%と前月(60.5%)から低下
- 2日 ○EU統計局、ユーロ圏の2020年10-12月期GDP(1次速報)を発表  
実質GDP成長率は季調済前期比△0.7%(年率△2.8%)
- 4日 ○イングランド銀行(BOE)、金融政策委員会を開催  
・政策金利(0.10%)の据え置き、  
・資産買入れ枠を維持(総額8,950億ポンド)
- 5日 ○内閣府、12月の景気動向指数(CI)(速報)を発表  
先行指数は94.9(前月差△1.2ポイント)で7か月ぶりの減少、一致指数は87.8(前月差△1.2ポイント)で2か月連続の減少、遅行指数は91.7(前月差+0.7ポイント)で3か月ぶりの上昇、基調判断は「下げ止まりを示している」とし据え置き
- 総務省、12月の家計調査(二人以上の世帯)を発表  
実質消費支出は前年比△0.6%と3か月ぶりの減少、季調済前月比は+0.9%と2か月ぶりの増加  
基調判断は「一年前と比べた12月の世帯消費支出は、新型コロナウイルスの感染再拡大による自粛などの影響で減少したが、一部の品目では巣ごもり需要などによる増加が見られており、引き続き今後の動向に注視が必要」とし表現を変更
- 米商務省、12月の貿易・サービス収支を発表  
貿易・サービス収支(国際収支ベース)は△666億ドルとなり、前月(△690億ドル)から赤字額は縮小
- 米労働省、1月の雇用統計を発表  
非農業部門の雇用者数は前月比4.9万人増、過去2か月分は修正(12月分は同22.7万人減に下方修正(△8.7万人)、11月分は同26.4万人増に下方修正(△7.2万人))  
失業率は6.3%と前月(6.7%)から低下
- 8日 ○内閣府、1月の景気ウォッチャー調査を発表  
景気の現状判断DIは前月差△3.1ポイントの31.2となり3か月連続の低下、先行き判断DIは前月差+3.8ポイントの39.9となり2か月連続の上昇  
景気現状の基調判断は「景気は、新型コロナウイルス感染症の影響により、このところ弱まっている。先行きについては、感染症の動向に対する懸念がみられる。」とし下方修正
- 財務省、12月の国際収支状況(速報)を発表  
経常収支は1兆1,656億円、前年比+6,207億円(黒字幅拡大)で78か月連続の黒字
- 東京商工リサーチ、1月の全国企業倒産状況を発表  
倒産件数は474件(前年比△38.6%)と7か月連続の前年比マイナス、負債総額は813億円(同△34.7%)、倒産企業の従業員数は1,862人(同△56.1%)、上場企業倒産は0件
- 9日 ○厚生労働省、12月の毎月勤労統計(速報)を発表  
現金給与総額(共通事業所系列)は前年比△2.9%(うち所定内給与は同+0.3%、所定外給与は同△9.0%、特別給与は同△5.1%)となり9か月連続のマイナス
- 日本銀行、1月のマネーストック(速報)を発表  
M2は前年比+9.4%、M3は同+7.8%、広義流動性は同+5.6%
- 10日 ○国土交通省、12月の建設工事受注動態統計を発表  
公共工事受注額は前年比+10.6%で4か月連続の増加
- 日本銀行、1月の企業物価指数(速報)を発表  
前年比△1.6%となり、11か月連続のマイナス
- 米労働省、1月の消費者物価指数を発表  
総合指数は前年比+1.4%、前月比+0.3%、食品とエネルギーを除いたコア指数は前年比+1.4%、前月比0.0%
- 12日 ○英政府統計局、2020年10-12月期のGDP(速報)を発表=実質GDP成長率は前期比+1.0%、年率+4.0%
- 15日 ○内閣府、2020年10-12月期のGDP(1次速報)を発表  
実質GDP成長率は、季調済前期比+3.0%(年率換算+12.7%)となり、2四半期連続のプラス成長  
名目GDP成長率は、同+2.5%(年率換算+10.5%)となり、2四半期連続のプラス成長  
GDPデフレーターは、同△0.5%となり8四半期ぶりのマイナス、前年比は+0.2%と8四半期連続のプラス
- 東日本建設業保証会社等、1月の公共工事前払金保証統計を発表  
公共工事請負金額は前年比△1.4%で4か月連続のマイナス
- 17日 ○内閣府、12月の機械受注統計を発表  
民需(除く船舶・電力)は季調済前月比+5.2%と

## 日誌

(2 月 中)

<p>3か月連続の増加 基調判断は「機械受注は、持ち直している」とし上方修正</p> <p>○財務省、1月の貿易統計（速報）を発表 輸出は半導体等製造装置、プラスチック等が増加し、前年比+6.4%の5兆7,798億円、輸入は原油、衣類・同付属品等が減少し、同△9.5%の6兆1,037億円、貿易収支は△3,239億円で7か月ぶりの赤字</p> <p>○国土交通省、12月の建設総合統計を発表 公共工事出来高は前年比+7.6%で、21か月連続のプラス</p> <p>○米連邦準備制度理事会（FRB）、1月の鉱工業生産を発表 総合は季調済前月比+0.9%</p> <p>○米商務省、1月の小売売上高を発表 総合は前月比+5.3%、自動車・同部品を除くと前月比+5.9%</p> <p>19日 ○政府、2月の月例経済報告を発表 景気の基調判断を「景気は、新型コロナウイルス感染症の影響により、依然として厳しい状況にあるなか、持ち直しの動きが続いているものの、一部に弱さがみられる。」とし下方修正</p> <p>○総務省、1月の消費者物価指数を発表 生鮮除く総合は前年比△0.6%となり、6か月連続のマイナス</p> <p>24日 ○内閣府、令和3年第2回経済財政諮問会議を開催 議事：（1）マクロ経済運営（金融政策、物価等に関する集中審議） （2）グリーン・ニューディールに向けて</p>	<p>26日 ○経済産業省、1月の商業動態統計を発表 小売業販売額は前年比△2.4%で2か月連続の減少、季調済前月比は△0.4%で3か月連続の減少 基調判断は「弱含み傾向にある小売業販売」とし据え置き</p> <p>○経済産業省、1月の鉱工業指数（速報）を発表 生産は季調済前月比+4.2%、出荷は同+3.2%、在庫は同△0.2% 基調判断は「持ち直している」とし据え置き</p> <p>○国土交通省、1月の建築着工統計調査を発表 新設住宅着工総戸数（原数値）は、58,448戸（前年比△3.1%）と19か月連続の減少、季調済年率は80.1万戸（前月比+2.2%）と2か月ぶりの増加</p> <p>28日 ○中国国家统计局、2月の製造業PMI（購買部担当者指数）を発表 総合指数は50.6ポイントと前月（51.3）から低下</p> <p>東証株価指数（TOPIX）第1部（終値） 月間最高値 1,965.08（16日）     〃 最安値 1,829.84（1日）</p> <p>日経平均株価（終値） 月間最高値 30,467.75円（16日）     〃 最安値 28,091.05円（1日）</p> <p>東京外為市場（ドル・円相場、銀行間直物、17時時点） 月間最高値 104.52円（10日）     〃 最安値 106.09円（26日）</p>
---	---